

令和5年度入学 一般選抜前期日程

論説 講評

温泉に関する資料を題材にした問題である。資料として、温泉の定義が書かれた文章、温泉等を利用した施設数の推移を示した図、温泉が湧出する仕組みと掘削の動向が書かれた文章、人々が温泉施設を利用する目的、温泉資源と地域づくりに関する課題が書かれた文章などを提示した。これらの資料に示されている事象や情報を的確に把握できているか、把握した事柄を根拠にした分析ができているか、与えられた条件を的確に把握したうえで、高等学校等での学習や自身の経験を資料の内容と関連付けて課題解決への道筋を考察し、論述する力があるかをみることを主な目的とした。

問1

【出題のねらい】

(1)は、温泉等を利用した施設数の推移を、施設の種別による違いを明確にしながら読み取る問いである。(2)は、温泉が湧出する仕組みと掘削の動向を読み取り、文章で簡潔にまとめて記述する問いである。与えられた資料から注目する事象や情報を的確に把握する力、把握した事柄を簡潔に記述する力を評価した。

【講評】

(1)の解答状況は全体的に良好であった。それぞれの施設数の特徴を読み取ることについては多くの受験者が解答できていたものの、温泉等を利用した施設数の全体的な特徴を読み取ることについては、解答によって大きく評価が分かれた。(2)も、解答状況は全体的に良好であった。ただし、書くべき事柄を書き切れていない解答が多くみられた。複数の資料から与えられた事柄を読み取る本問のような問いでは、重要事項にポイントを絞って論述していただきたい。

問2

【出題のねらい】

(1)は、温泉を利用した共同浴場の役割と、人々が温泉施設を利用する目的を読み取る問いである。(2)は、温泉資源と地域づくりに関する課題をそれぞれ読み取る問いである。与えられた複数の資料(文章)を読み取り、現象を把握する力、その内容を再編し、文章で表現する力を評価した。

【講評】

(1)と(2)いずれも、全体的に解答状況はよくなかった。課題文から抽出すべき箇所を把握し、限られた文字数のなかで再編することについては、解答によって大きく評価が分かれた。また、書く

べき事柄を書き切れていない解答が多くみられた。複数の資料に基づいて特定の視点からまとめを行う問いでは、与えられた資料の範囲を正確に把握してからまとめることを意識してほしい。日頃から、一つの文章を読み込むことに加え、複数の文章から特定の視点に基づいて読み取る訓練が有効である。

問3

【出題のねらい】

ある複合施設内で人々の交流が生まれるアイデアを募集しているという設定で、どのような人を対象に、公衆浴場とどの施設を結びつけ、どのようなアイデアを提案するか、必要な資料と関連付けて論理的に記述する問いである。与えられた文章や資料から課題を見だし、高等学校等での学習や自身の経験と関連付けながら、解決への道筋を考察し、それらを論理的な文章にまとめる力を評価した。

【講評】

全体的に解答状況は良好であった。しかし、アイデアの内容が具体的に述べられていない解答、人々の交流が生まれる根拠や理由が述べられていない解答、資料とアイデアの関連が述べられていない解答など、題意が正しく捉えられていない解答も散見され、これらは大幅に減点されることになった。解答に取りかかる際には、落ち着いて問題の意味を正確に把握することに努めていただきたい。